

第2章 調査結果の分析

1 水道水の水質

水道水の水質などについてお聞きします

- 問1 あなたは水道水の水質などについてどのように感じていますか。
 次のア～ケについて、あなたが思う「満足度」を選んでください。（〇は1つだけ）
 なお、ア～オについて、該当する使用用途がない場合は「その用途では使用していない」の欄に〇をつけてください。

《水道水の使用用途別評価》

	満 足 度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	その用途では 使用して いない
ア. 飲み水としての水質	5	4	3	2	1	0
イ. 調理に使用する水としての水質	5	4	3	2	1	0
ウ. 洗面・手洗いに使用する水としての水質	5	4	3	2	1	0
エ. 風呂・シャワーに使用する水としての水質	5	4	3	2	1	0
オ. 洗濯に使用する水としての水質	5	4	3	2	1	0

《水道水についての総合評価》

	満 足 度				
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
カ. 味（おいしさ）	5	4	3	2	1
キ. におい	5	4	3	2	1
ク. 安全性	5	4	3	2	1
ケ. 水の量や勢い	5	4	3	2	1

(問1の「ア、飲み水としての水質」の満足度で「2 やや不満」～「1 不満」と回答された方にお聞きします。)

問1-1 あなたが飲み水としての水道水を不満に思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1 おいしくないから	2 塩素においがするから
3 かび臭いから	4 生ぬるいから
5 おいしくないイメージがあるから	6 安全性に心配があるから
7 貯水槽給水方式だから	8 不安なイメージがあるから
9 その他 ()	

(問1の「カ、味(おいしさ)」と「キ、におい」の満足度で「2 やや不満」～「1 不満」と回答された方にお聞きします。)

問1-2 あなたが水道水の味やにおいを不満に思う季節はいつですか。(〇はいくつでも)

味(おいしさ)を不満に思う季節

1 春(3～5月)	2 夏(6～8月)	3 秋(9～11月)	4 冬(12～2月)
-----------	-----------	------------	------------

においを不満に思う季節

1 春(3～5月)	2 夏(6～8月)	3 秋(9～11月)	4 冬(12～2月)
-----------	-----------	------------	------------

水道水の飲用状況についてお聞きします

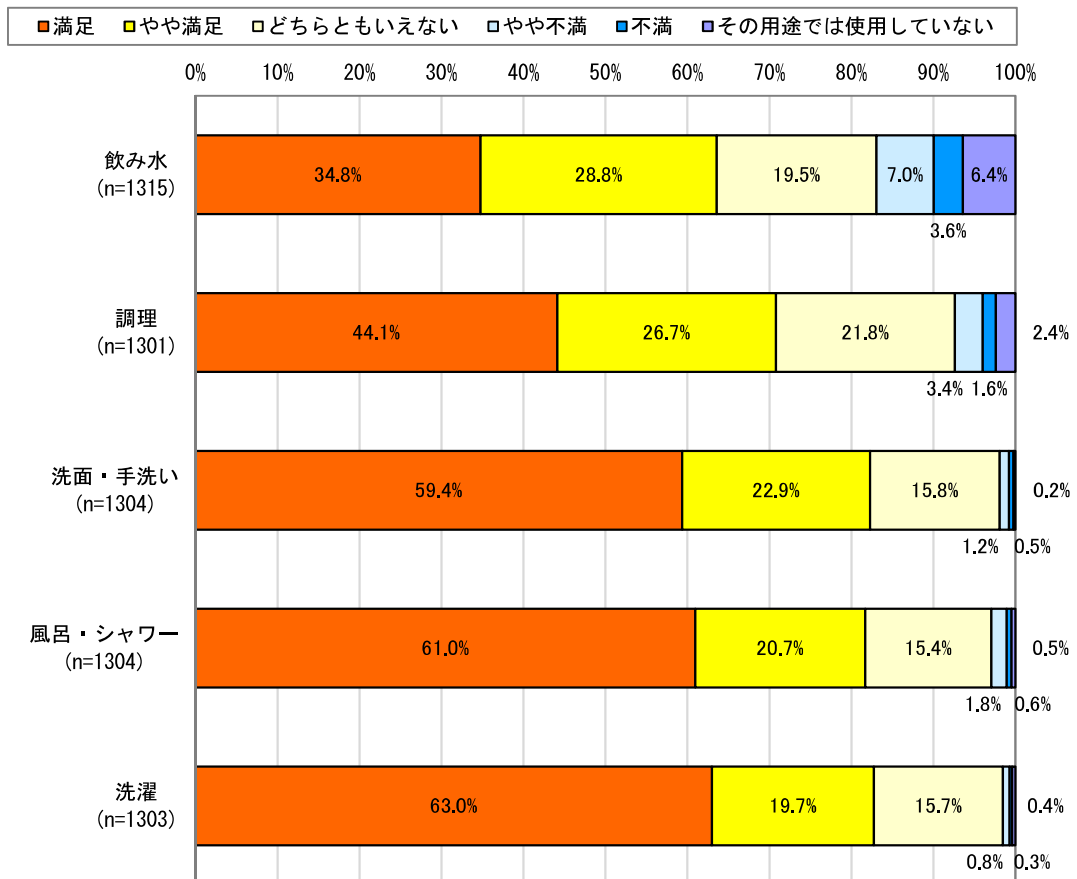
問2 あなたが普段飲んでいる水道水は、次のうちどれですか。

(1～4について〇はいくつでも。ただし、5を選んだ場合は、1～4は選べません)

1 水道水をそのまま(冷蔵庫で冷やしたものも含む)
2 一度沸かしてからの水道水(コーヒー、お茶、冷蔵庫で冷やしたものも含む)
3 浄水器等を通してからの水道水
4 その他
5 水道水は飲まない

(1) 使用用途別の水質及び総合的な水質に対する満足度

(使用用途別の水質に対する満足度)

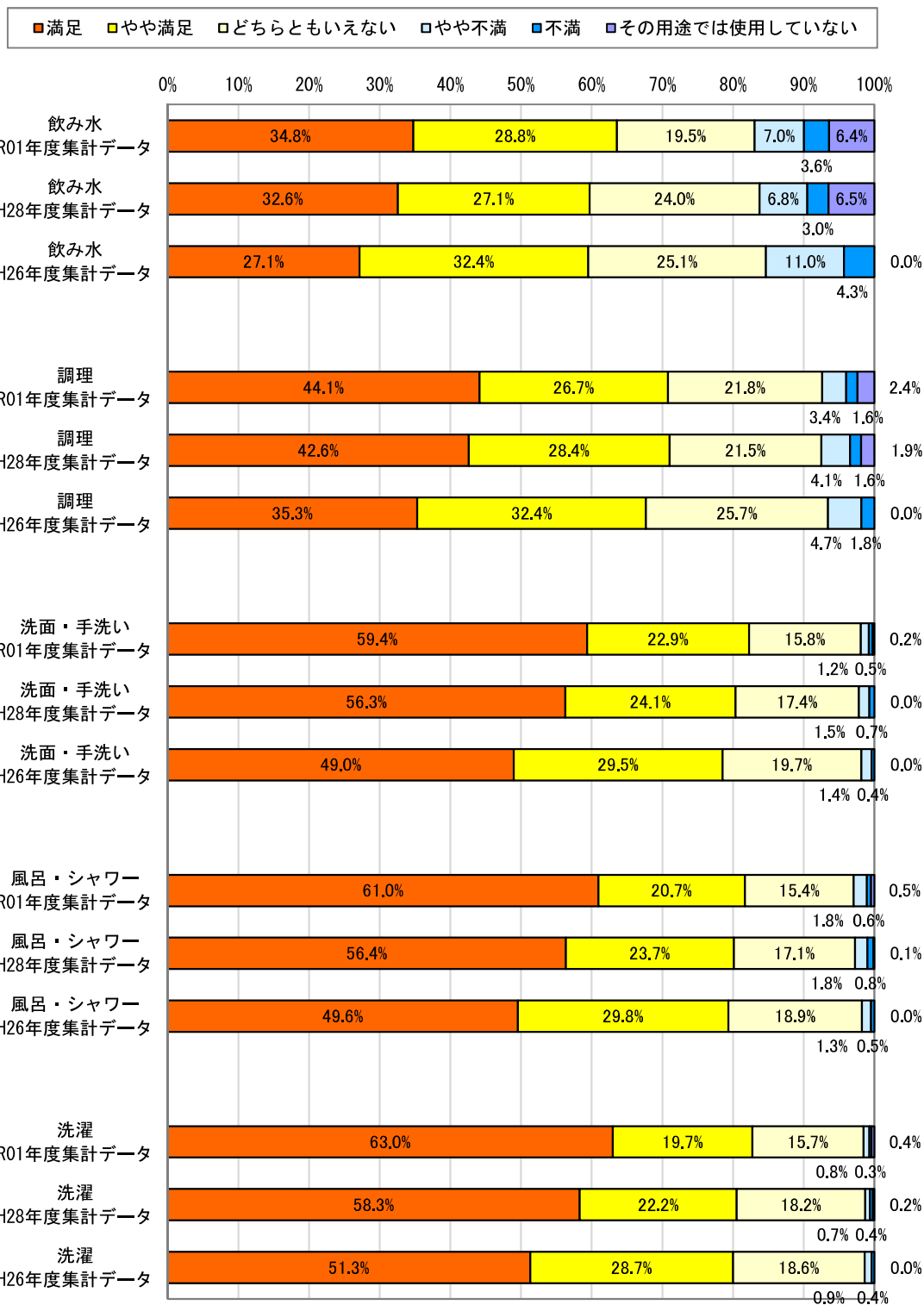


水道水の水質について、使用用途別の「満足度」を調査した。

『満足』『やや満足』と答えた人の割合が、「洗面・手洗い」は82.3%、「風呂・シャワー」は81.7%、「洗濯」は82.7%と高い割合となっている。一方、「飲み水」「調理」の『満足』『やや満足』の割合は63.6%、70.8%で、他の項目と比べて割合が低い。

「飲み水」と「調理」では『その用途では使用していない』が、他の項目と比べて割合がやや高くなっている。

(使用用途別の水質に対する満足度の経年比較)

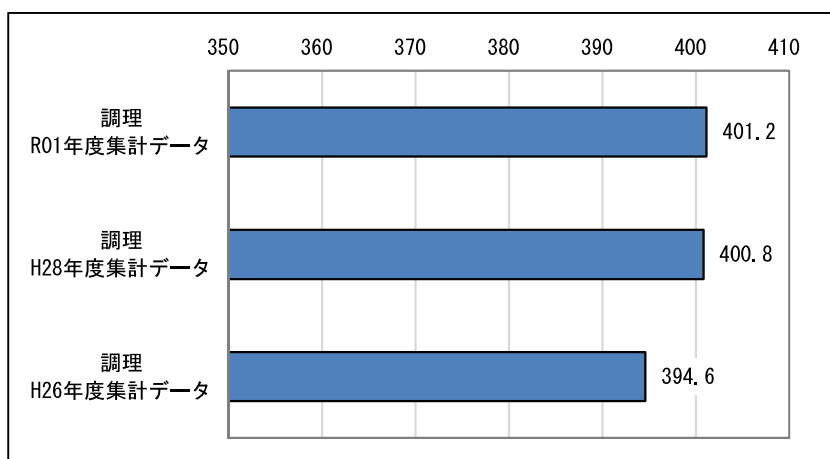
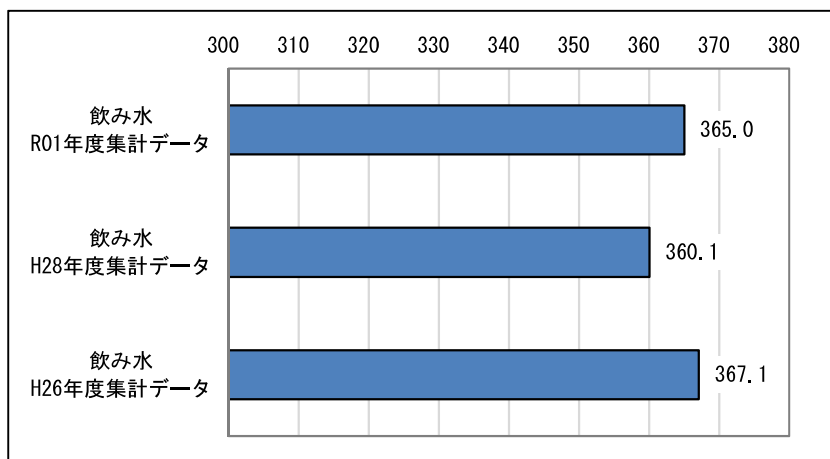


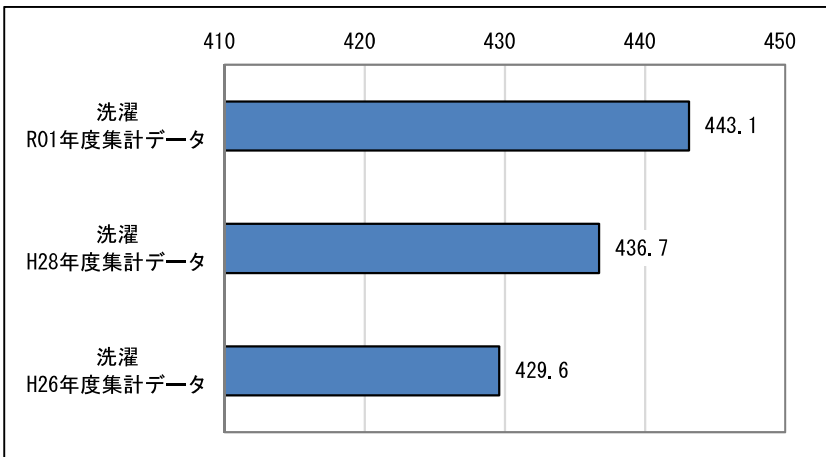
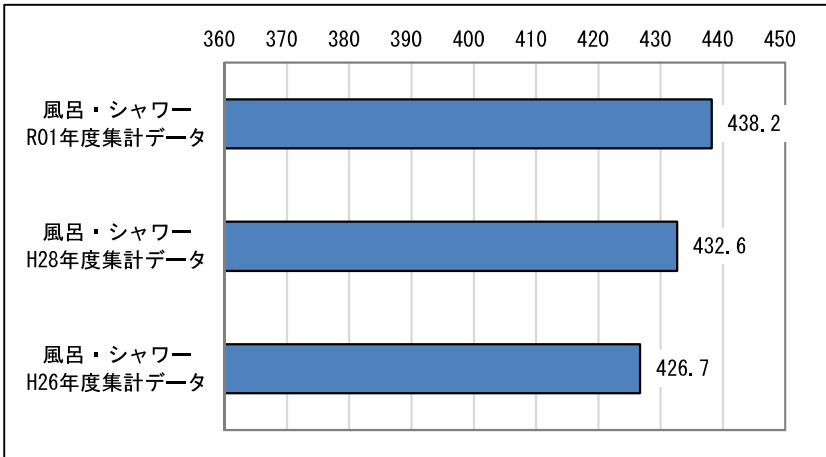
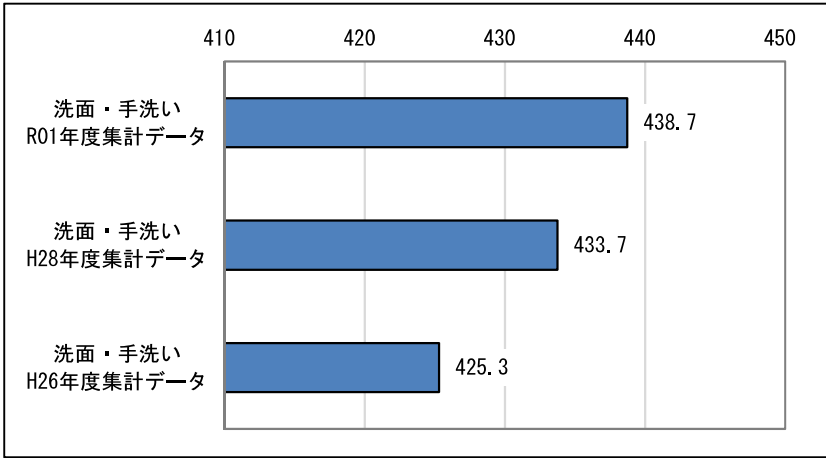
水道水の水質について、使用用途別の「満足度」を調査したものを過去年度に調査したデータと比較した。

どの項目でも『満足』『やや満足』を合わせた割合は増加傾向に推移している。

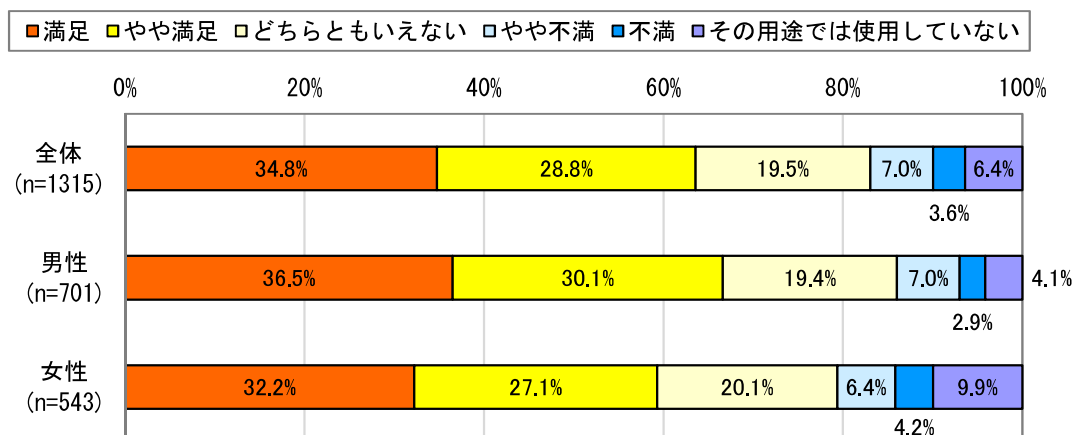
(使用用途別の水質に対する満足度のポイント換算)

すべての項目で前回調査と比べてポイントが増加した。『飲み水』を除き、引き続き増加傾向がみられる。『飲み水』では、前回調査と比べて4.9ポイント増加したものの、H26年度調査のポイントには届いていない。『調理』では、前回調査と比べて0.4ポイントの微増にとどまった。

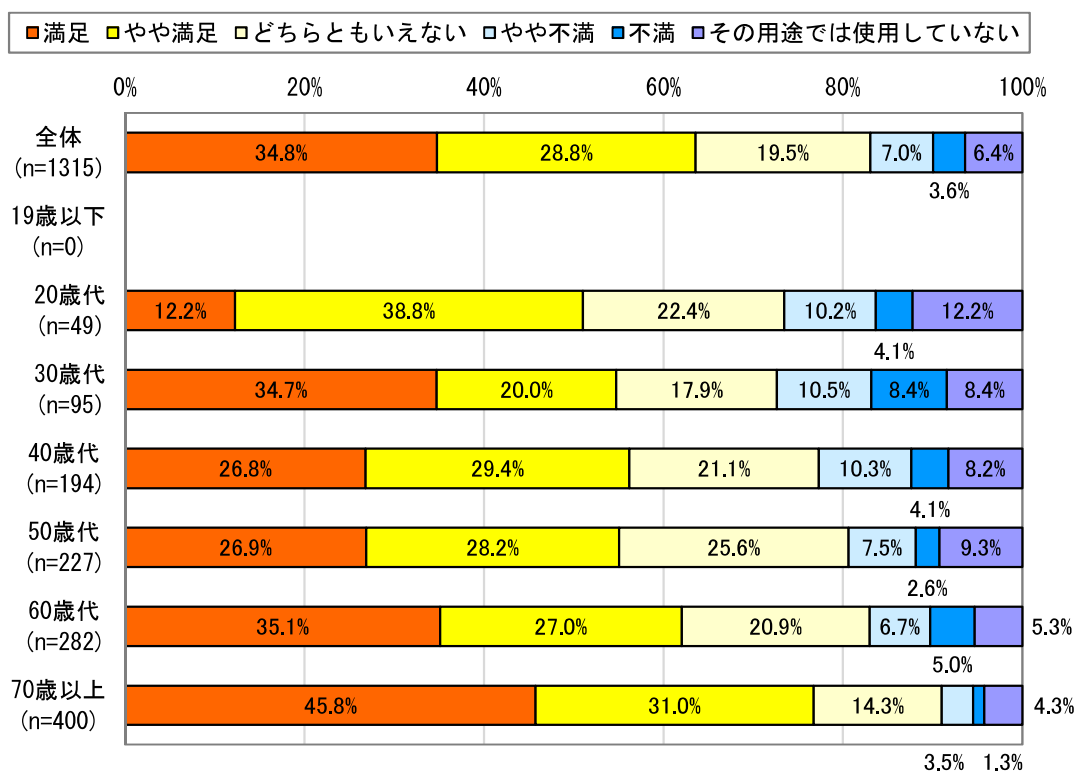




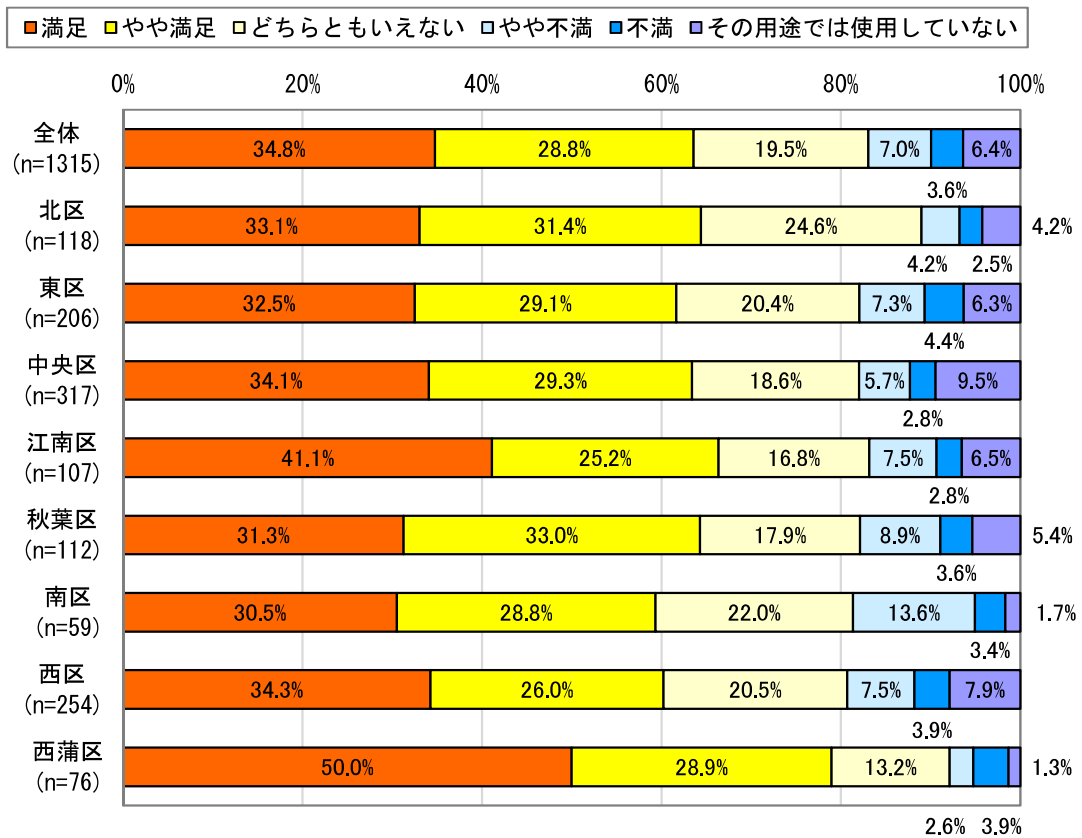
① 飲み水としての満足度



性別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、男性では66.6%、女性では59.3%で、女性と比べて男性で割合が高い。

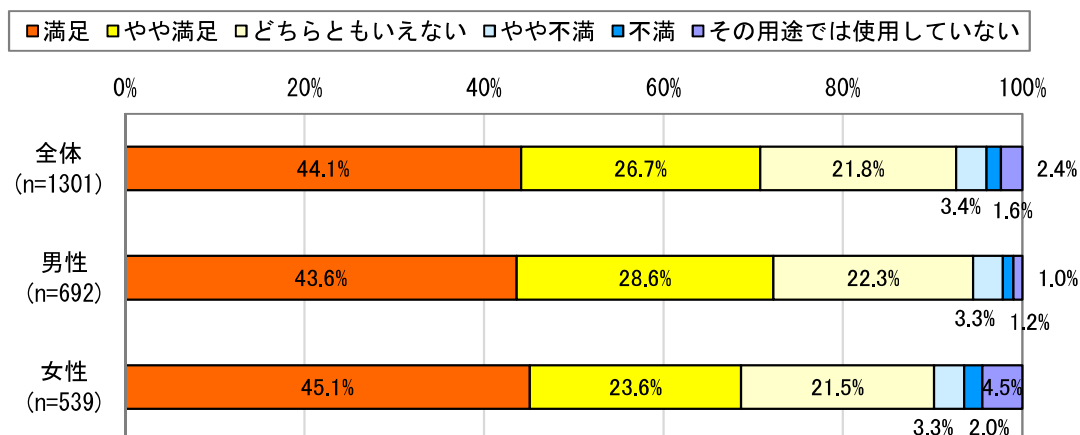


年代別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、回答が無かった19歳以下を除くすべての年代で半数を超えた。『不満』『やや不満』を合わせた割合は、30歳代では18.9%で、他の年代と比べてやや高い。

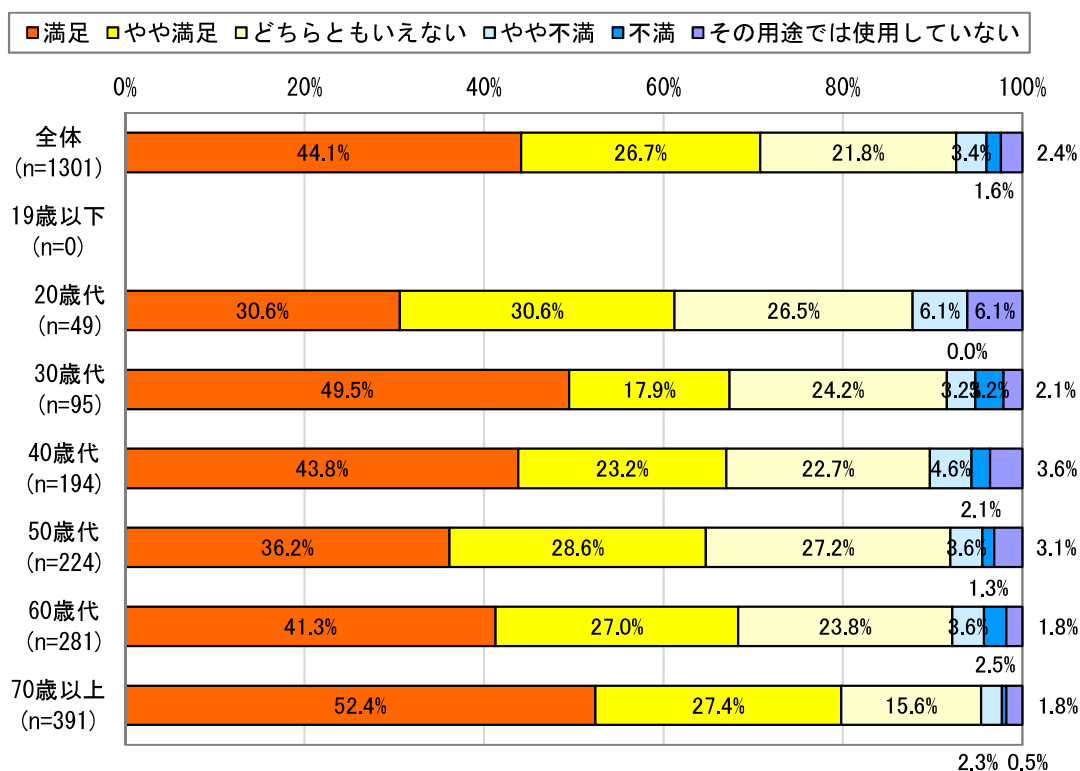


居住区別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、西蒲区では78.9%で最も高い。次いで、江南区で66.4%、北区で64.4%、秋葉区で64.3%の順が続いている。

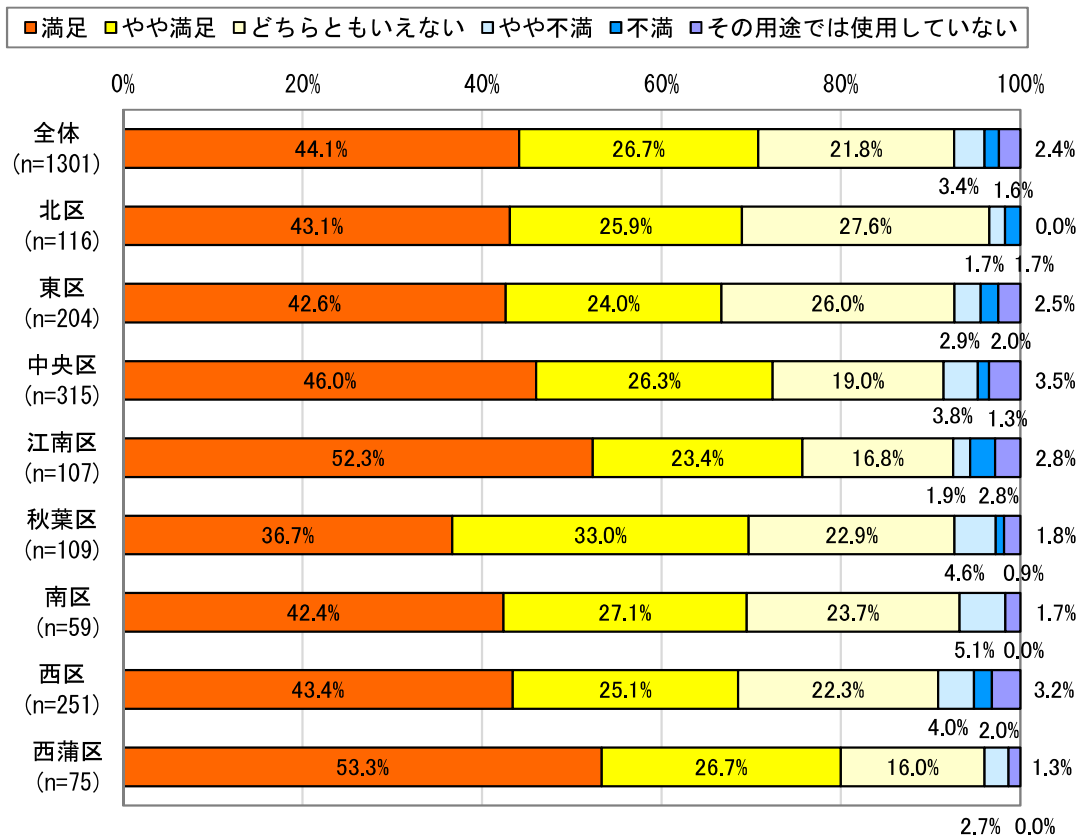
② 調理に使用する水としての満足度



性別で見ると、男女とも『満足』『やや満足』を合わせた割合は約7割で、女性と比べて男性で割合がやや高い。

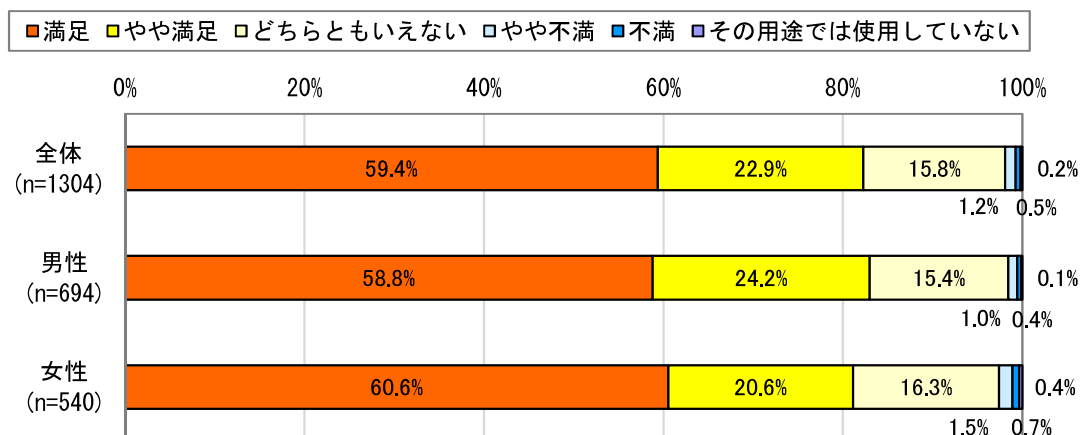


年代別で見ると、19歳以下を除くすべての年代で『満足』『やや満足』を合わせた割合は6割を超えた。70歳以上では79.8%で、他の年代と比べて割合が高い。

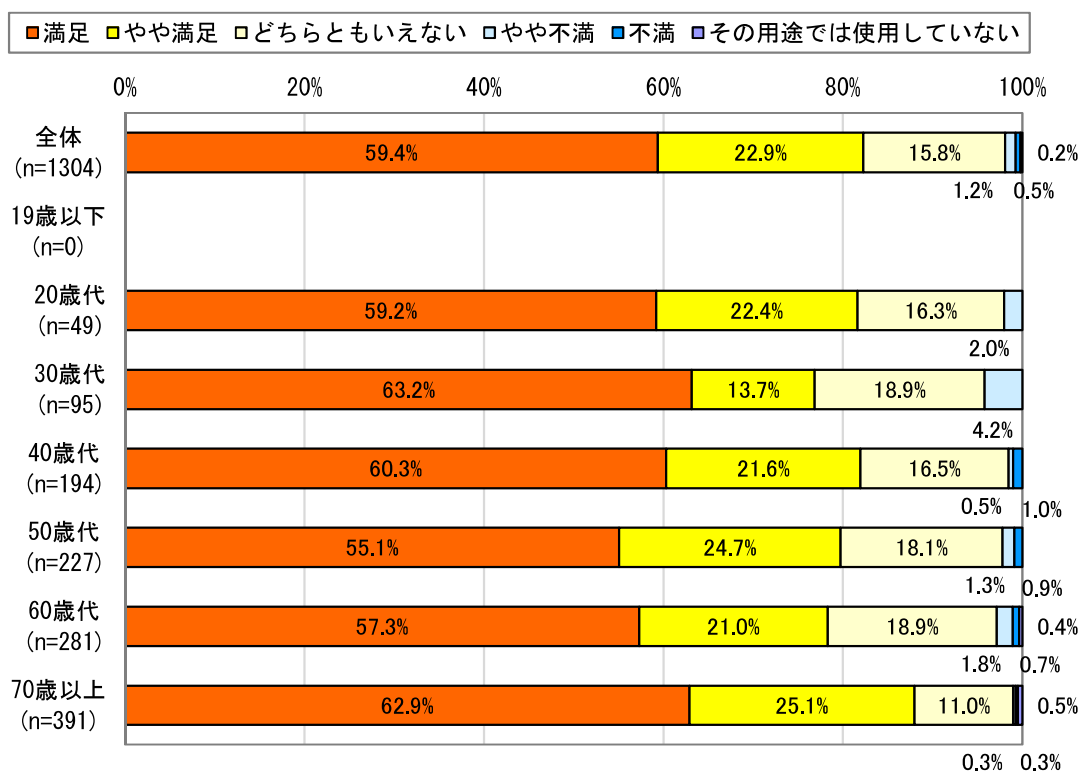


居住区別でみると『満足』『やや満足』を合わせた割合は、西蒲区では80.0%で最も高い。次いで江南区で75.7%、中央区で72.4%の順が続いている。

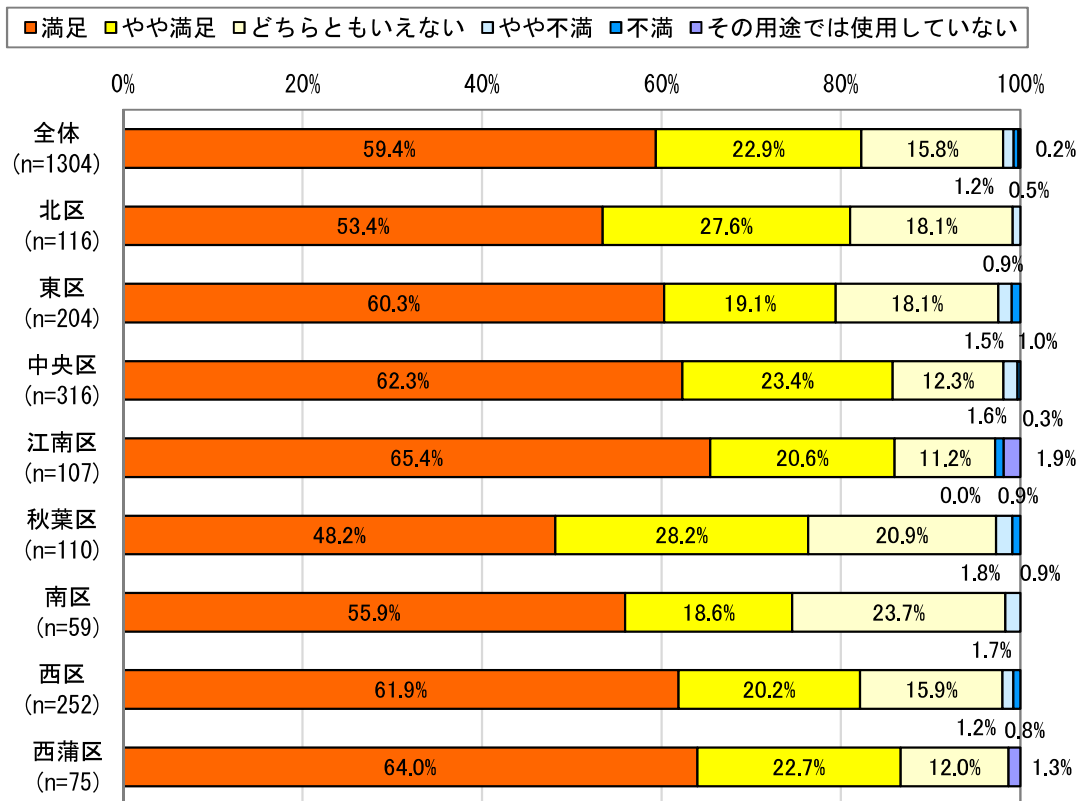
③ 洗面・手洗いに使用する水としての満足度



性別でみると、男女とも『満足』『やや満足』を合わせた割合が8割を超えた。性別による差はあまりみられない。

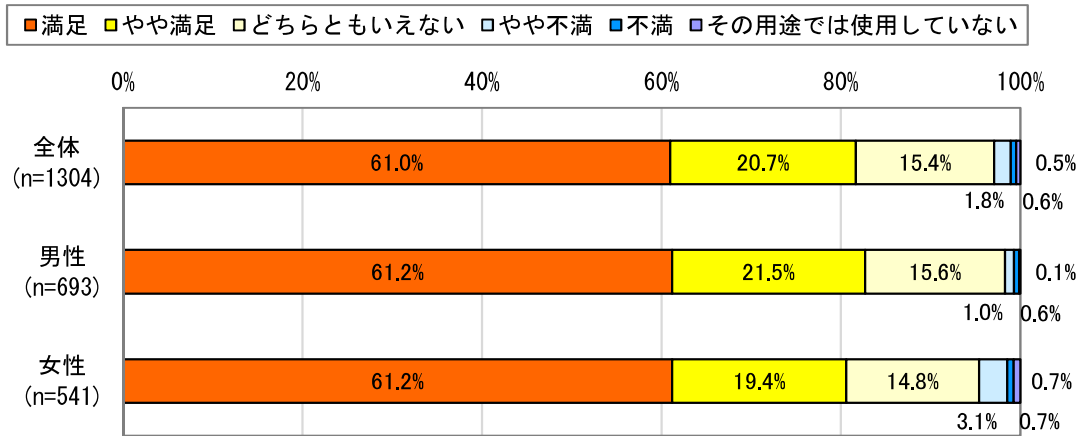


年代別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、70歳以上では88.0%で最も高い。次いで40歳代で82.0%、20歳代で81.6%の順が続いている。

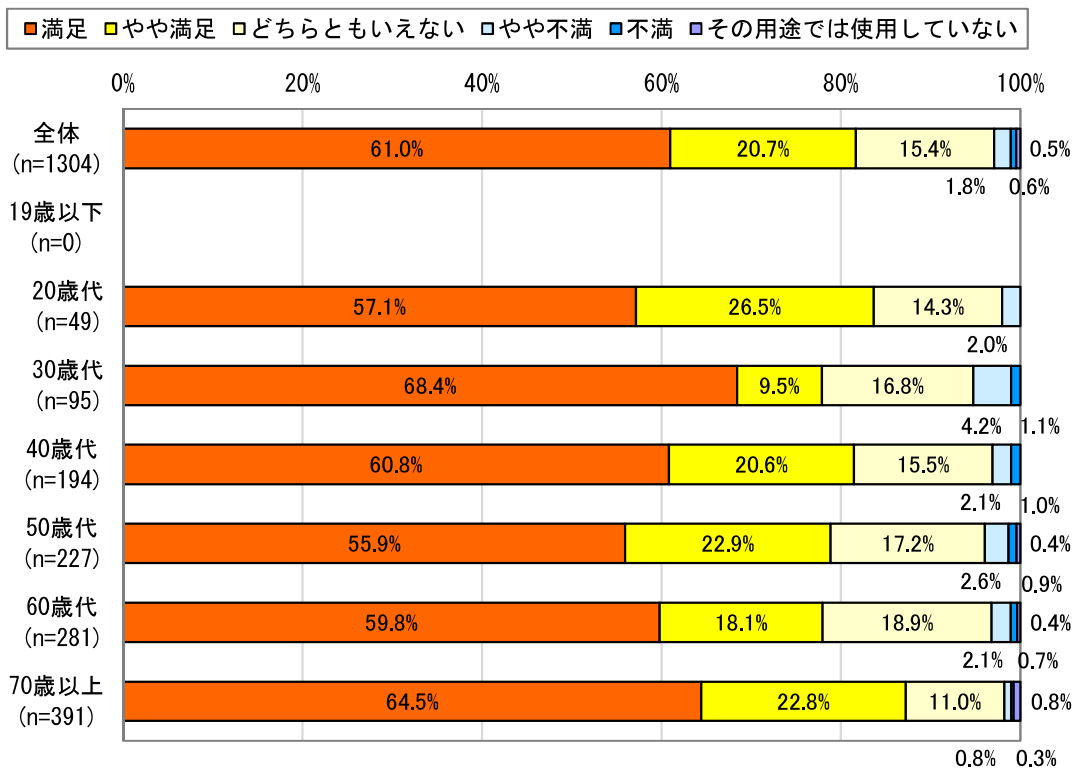


居住区別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、西蒲区では86.7%で最も高い。次いで江南区で86.0%、中央区で85.8%の順が続いている。秋葉区、南区では、他の居住区と比べて割合がやや低い。

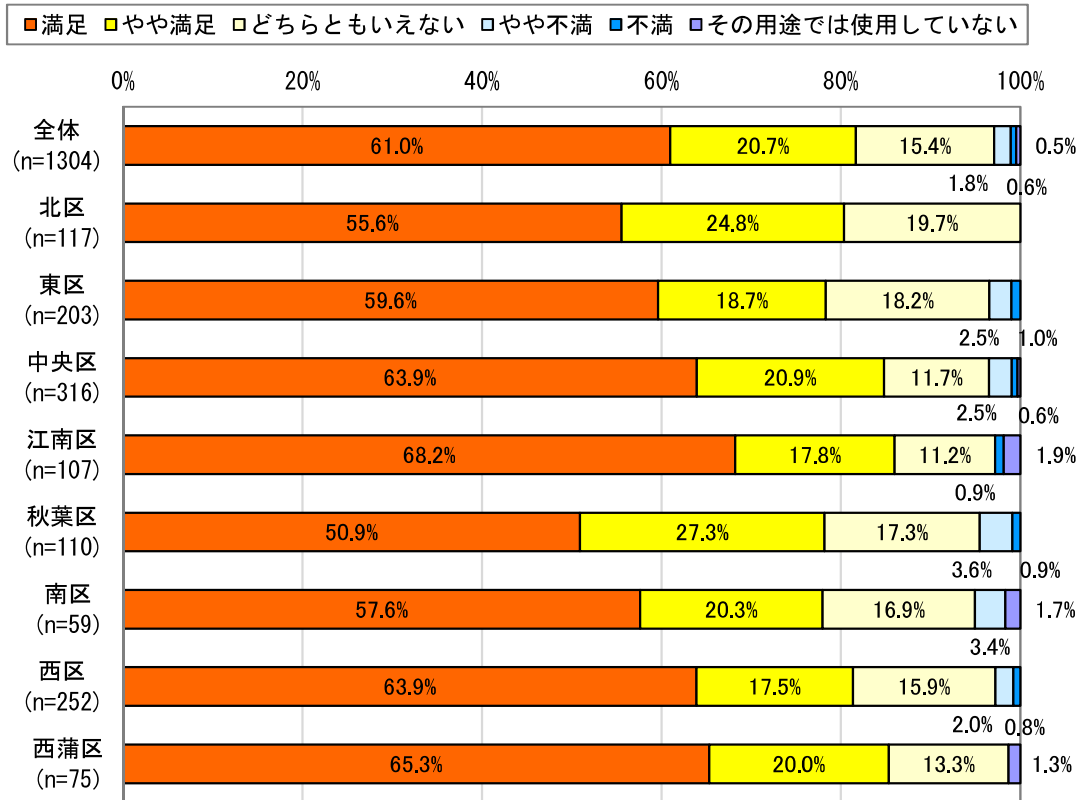
④ 風呂・シャワーに使用する水としての満足度



性別でみると、男女とも『満足』『やや満足』と答えた人の割合は8割を超えた。性別による差はあまりみられない。

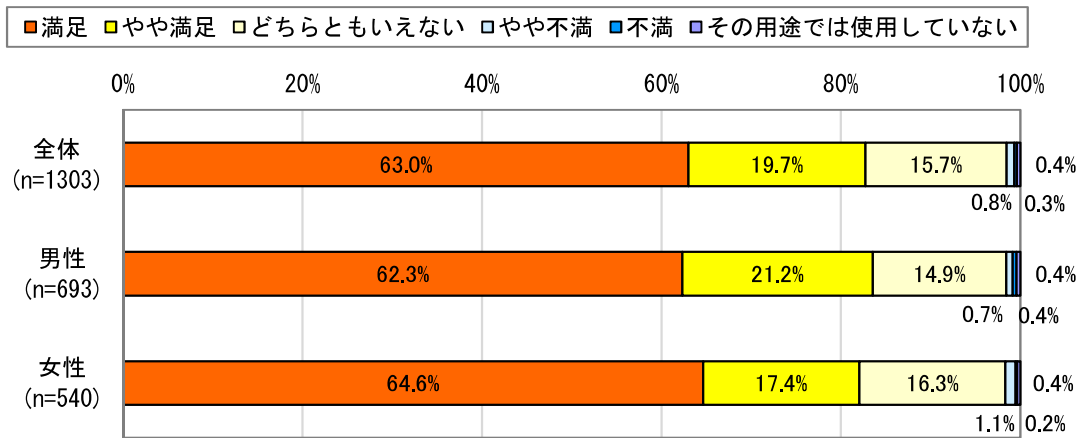


年代別でみると、19歳以下を除く全ての年代で『満足』『やや満足』を合わせた割合が7割半ばを超え、20歳代・40歳代・70歳以上では8割を超えた。

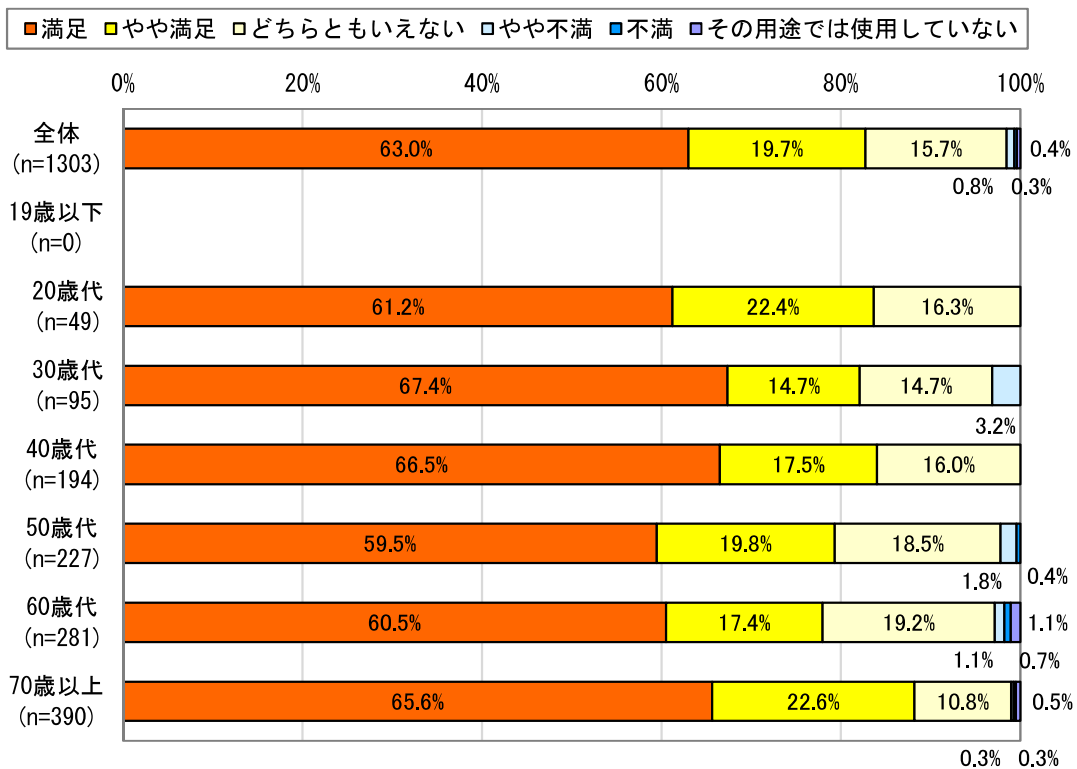


居住区別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、東区・秋葉区・南区を除く居住区で8割を越えた。

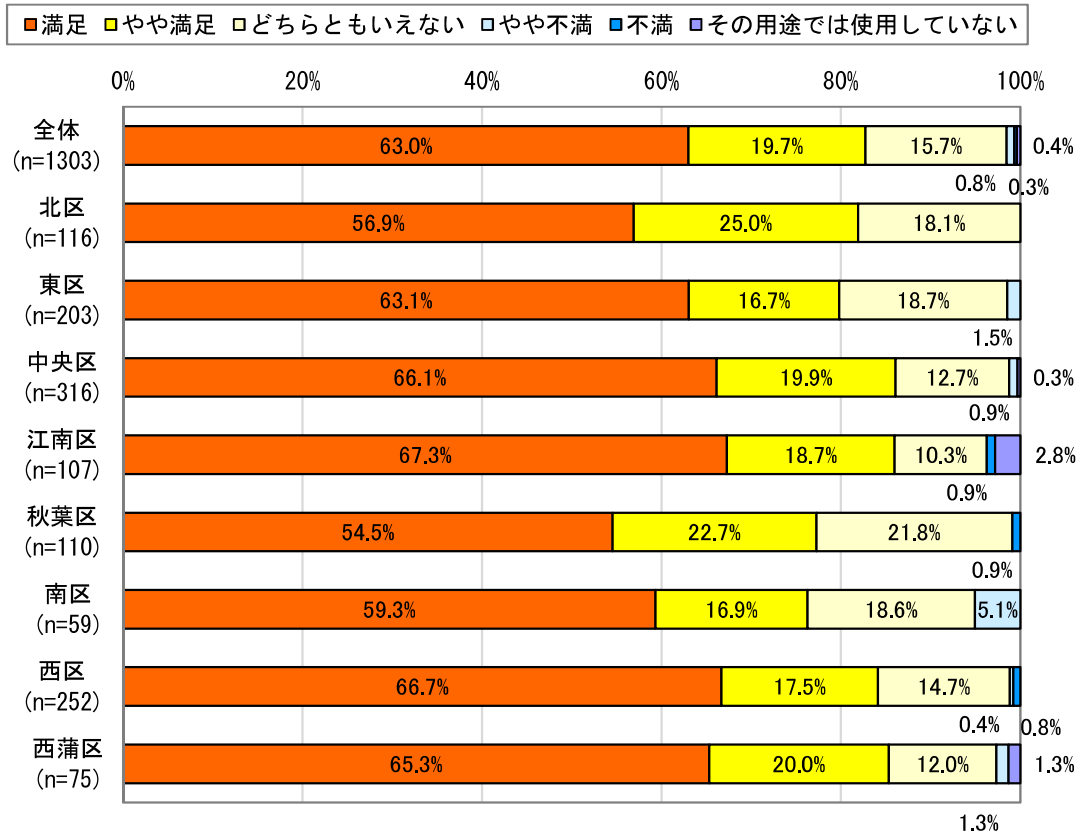
⑤ 洗濯に使用する水としての満足度



性別でみると、男女とも『満足』『やや満足』を合わせた割合は8割を超えた。性別による差はあまりみられない。

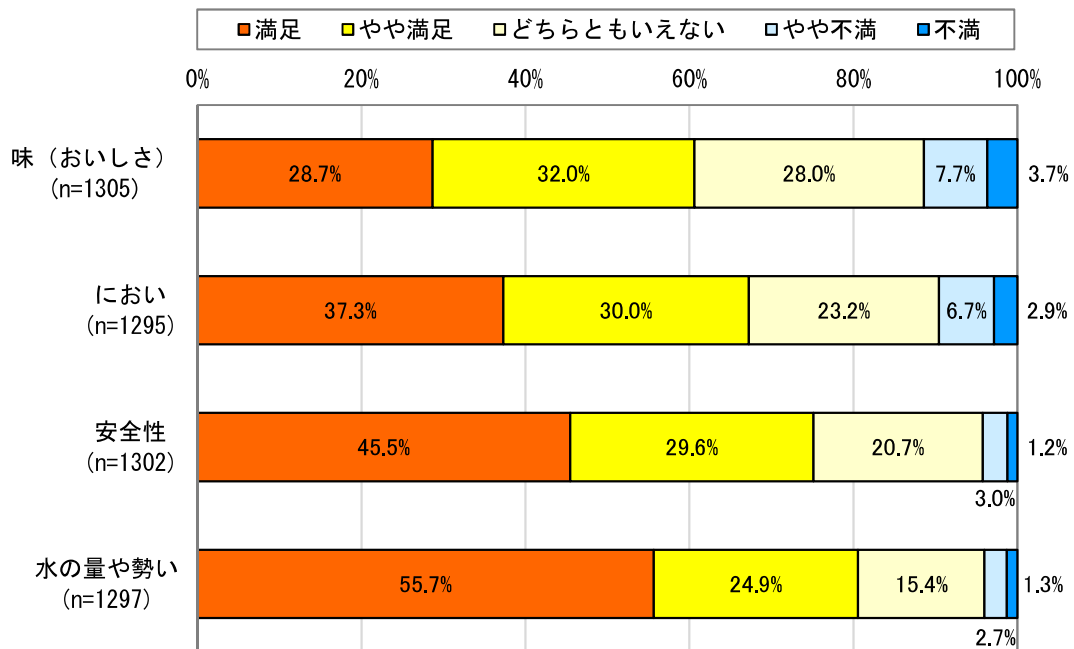


年代別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、50歳代・60歳代を除く年代で8割を超えた。他の年代と比べて、30歳代で『やや不満』の割合がやや高い。



居住区別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、多くの居住区で8割を超えた。秋葉区・南区で7割半ばを超えたものの、他の居住区と比べて割合がやや低い。

(総合的な水質に対する満足度)

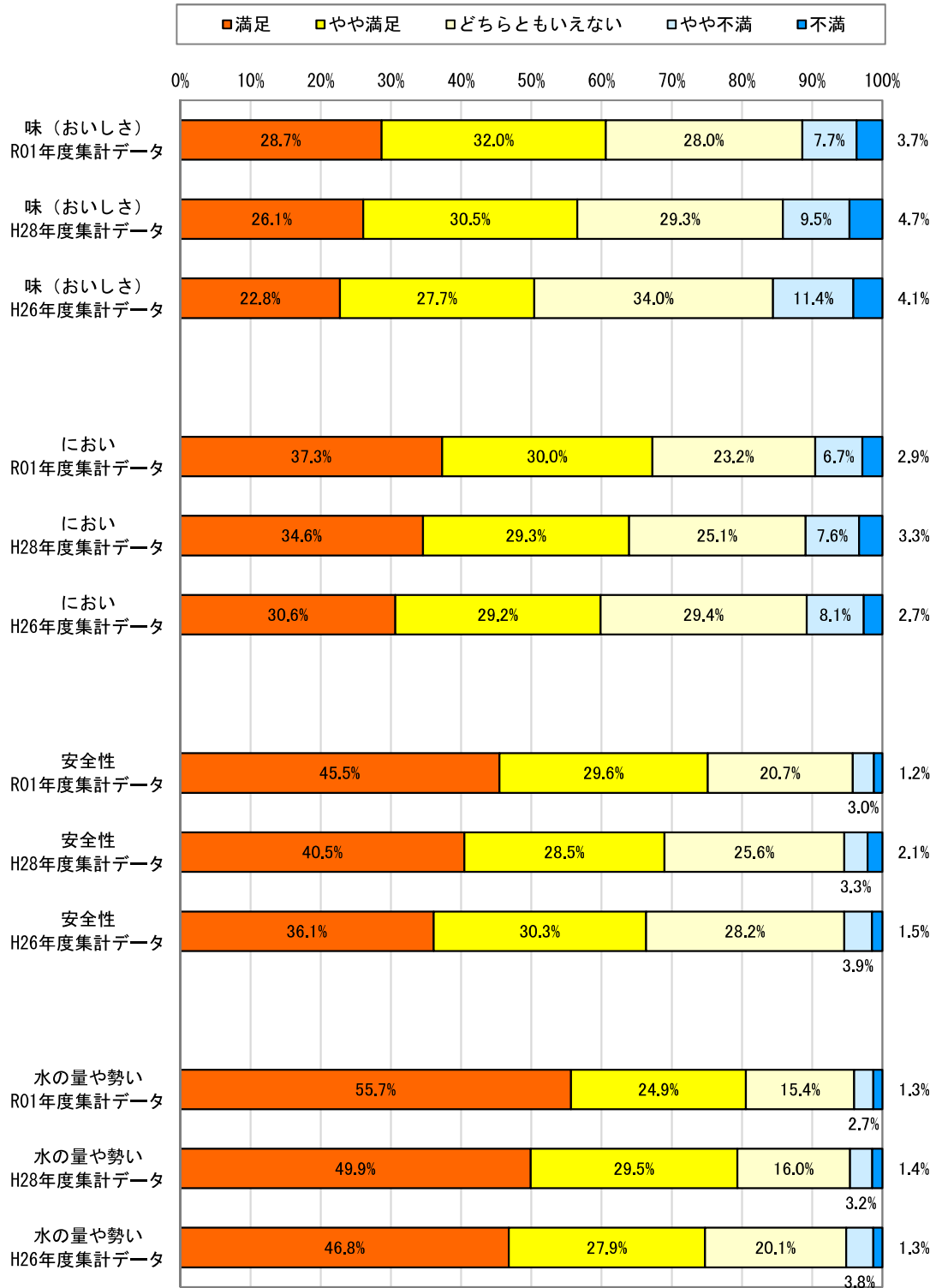


総合的な水質に対する「満足度」を調査した。

4項目中で『満足』『やや満足』を合わせた割合が最も高いのは、「水の量や勢い」で80.6%。次いで「安全性」で75.1%、「におい」で67.3%、「味(おいしさ)」で60.6%の順となった。

『不満』『やや不満』を合わせた割合は、「味(おいしさ)」「におい」で約1割を占めた。

(総合的な水質に対する満足度の経年比較)

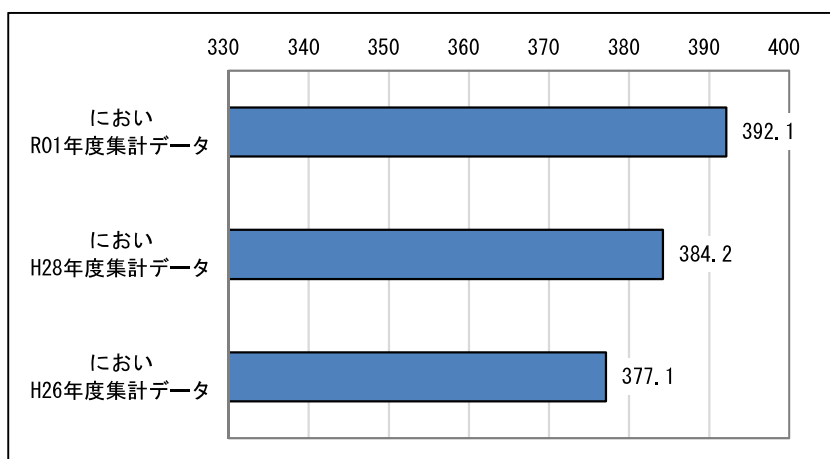
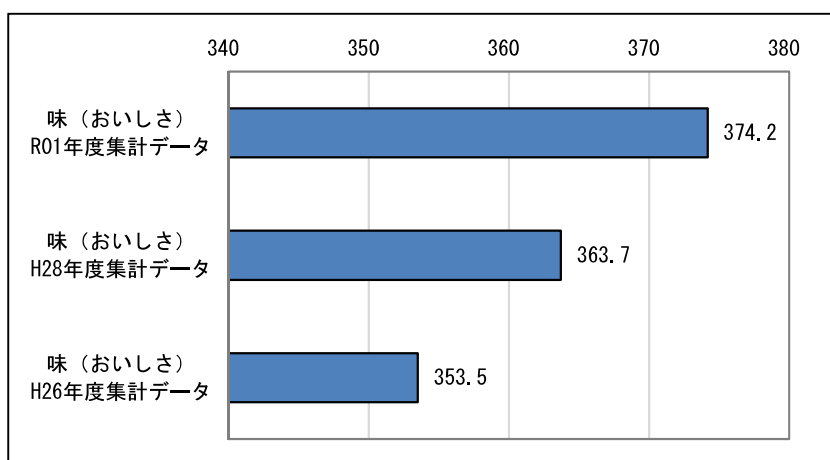


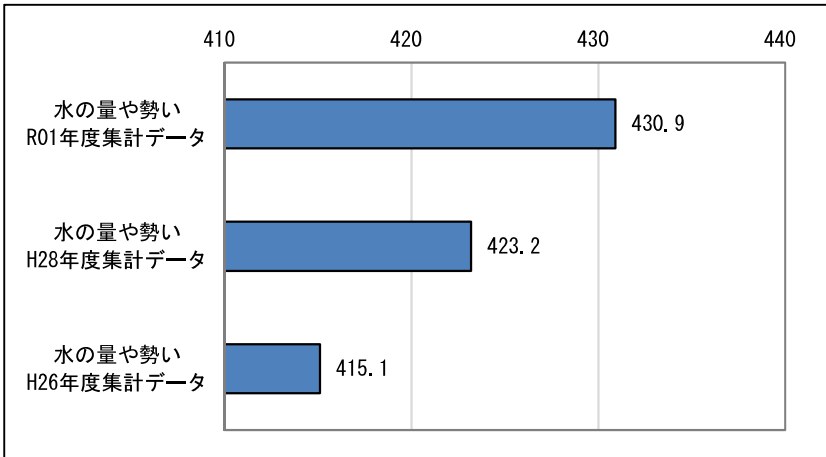
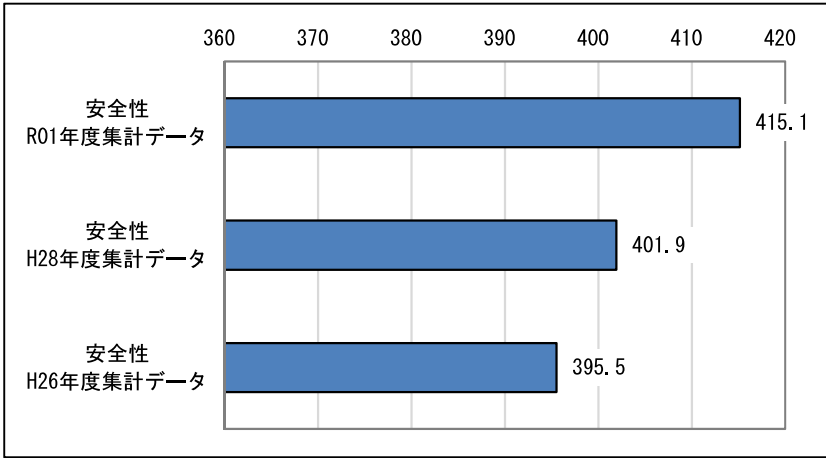
水道水の水質について、総合的な水質に対する「満足度」を調査したものを過去年度に調査したデータと比較した。

どの項目でも『満足』『やや満足』を合わせた割合は増加傾向に推移している。

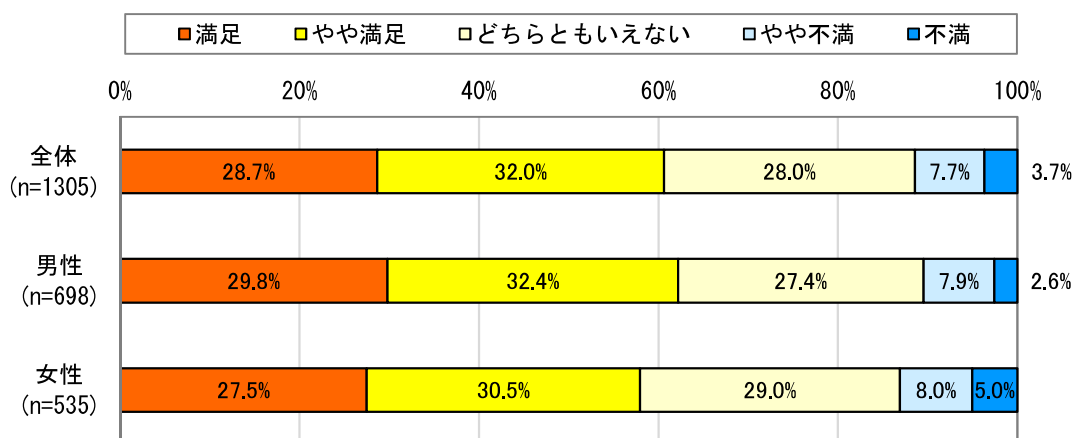
(総合的な水質に対する満足度のポイント換算)

すべての項目でポイントが増加し、引き続き増加傾向がみられる。『味(おいしさ)』『安全性』では10ポイント以上増加し、各10.5ポイント増加、13.2ポイント増加した。

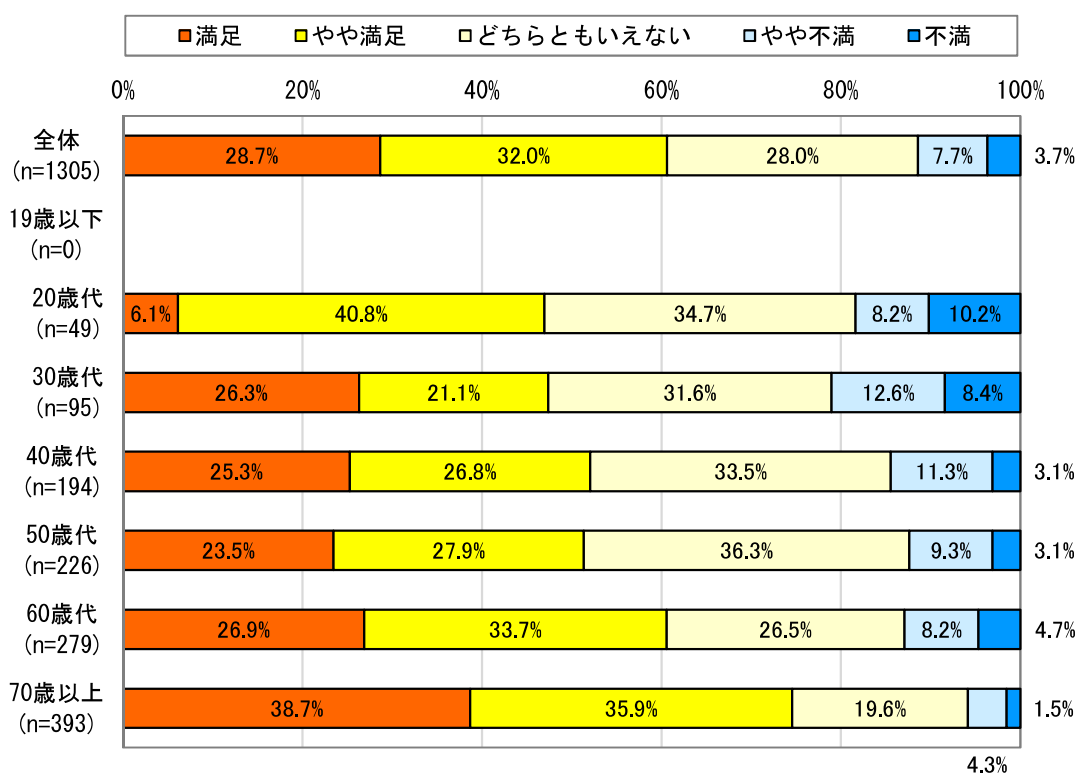




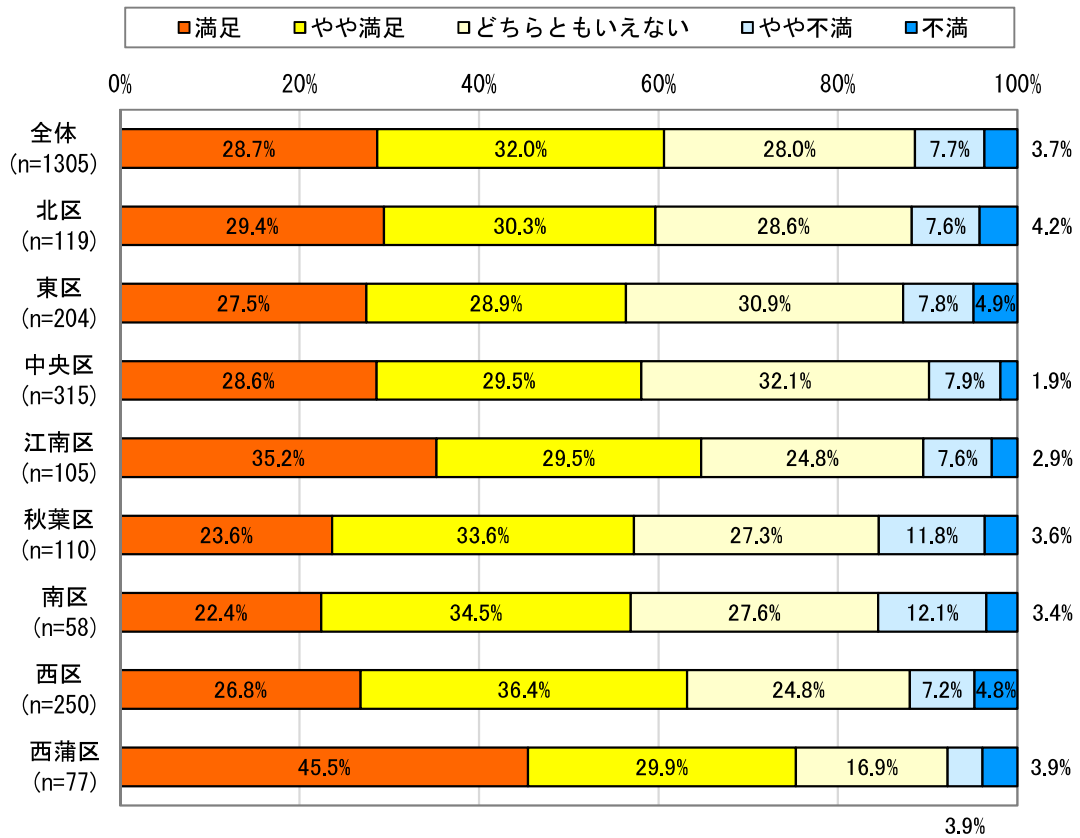
①水道水の味（おいしさ）に対する満足度



性別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、男性で62.2%、女性で57.9%となっており、男性の方が満足度が高い。

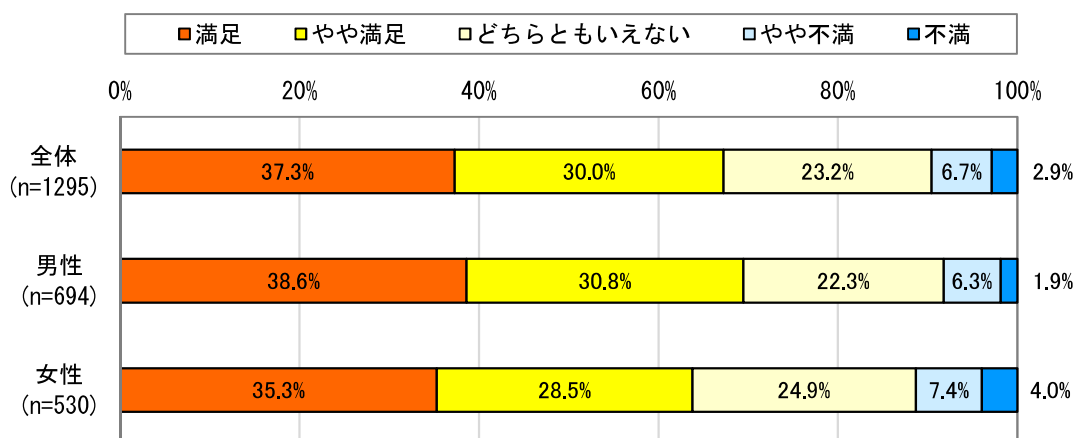


年代別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、概ね年代が上がるにつれて増加している。『不満』『やや不満』を合わせた割合は、20歳代・30歳代で高く、約2割を占めている。

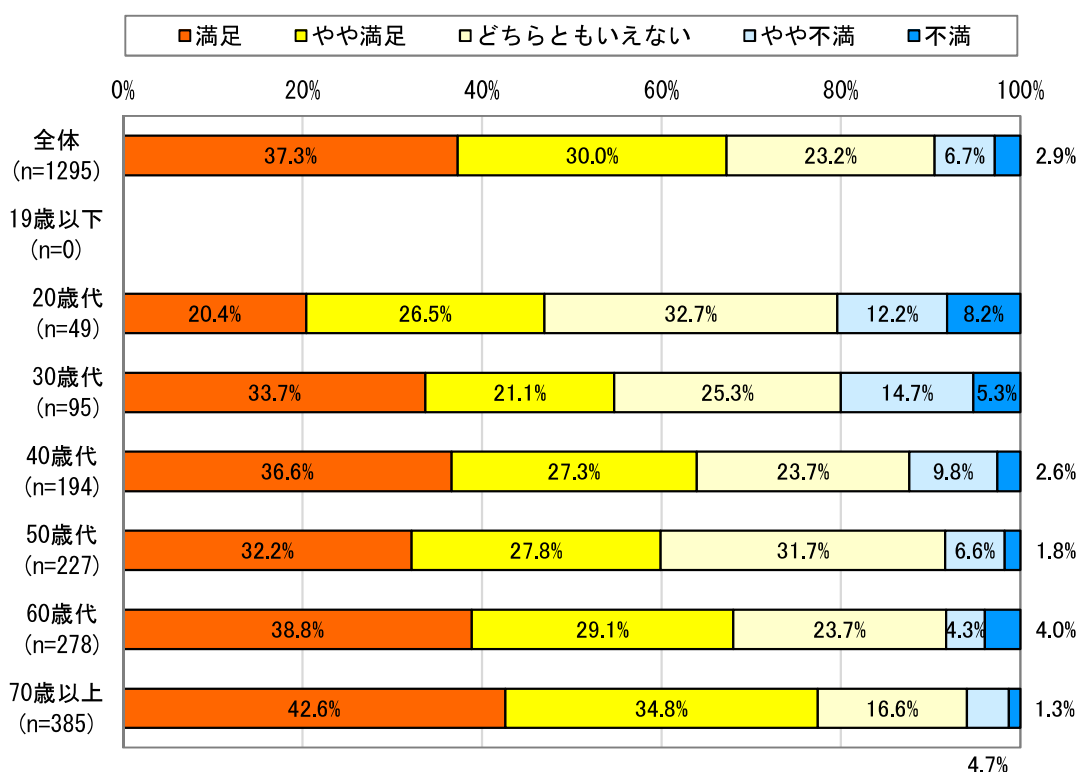


居住区別でみると、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、西蒲区で最も高く75.3%。次いで江南区で64.8%、西区で63.2%、北区で59.7%の順が続いている。

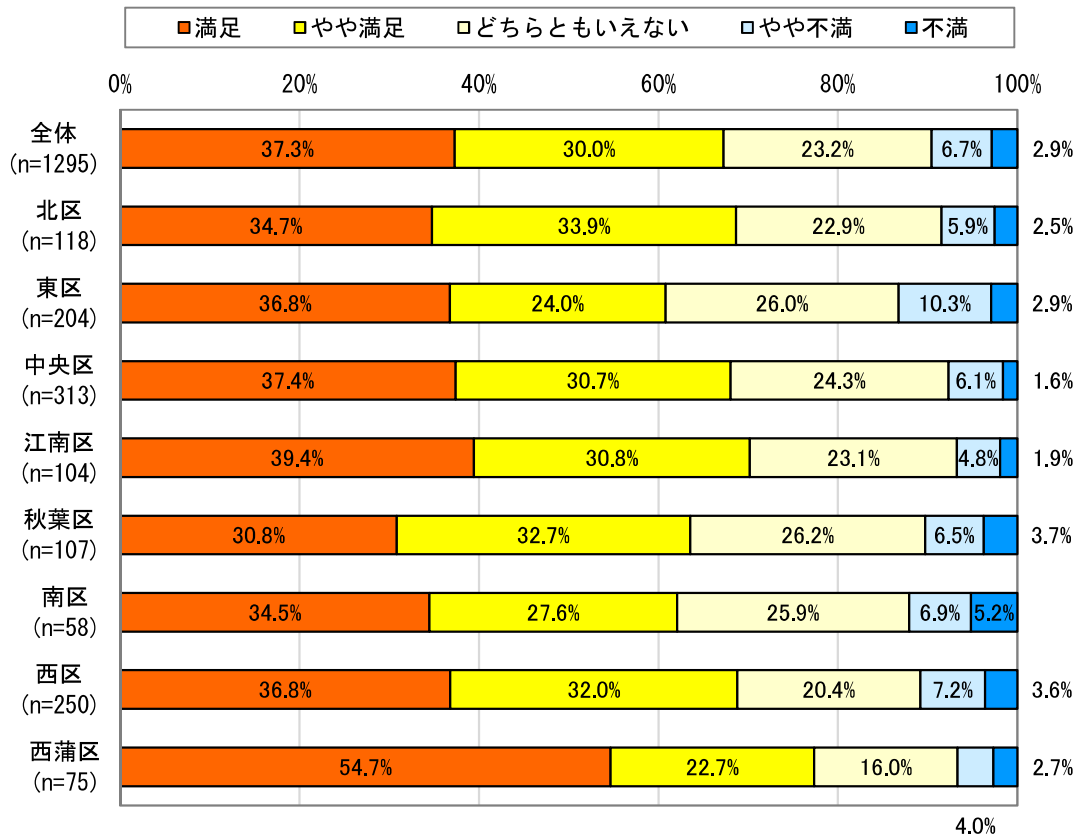
②水道水のおいに対する満足度



性別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、男性では69.5%、女性では63.8%で、男性の方が満足度が高い。

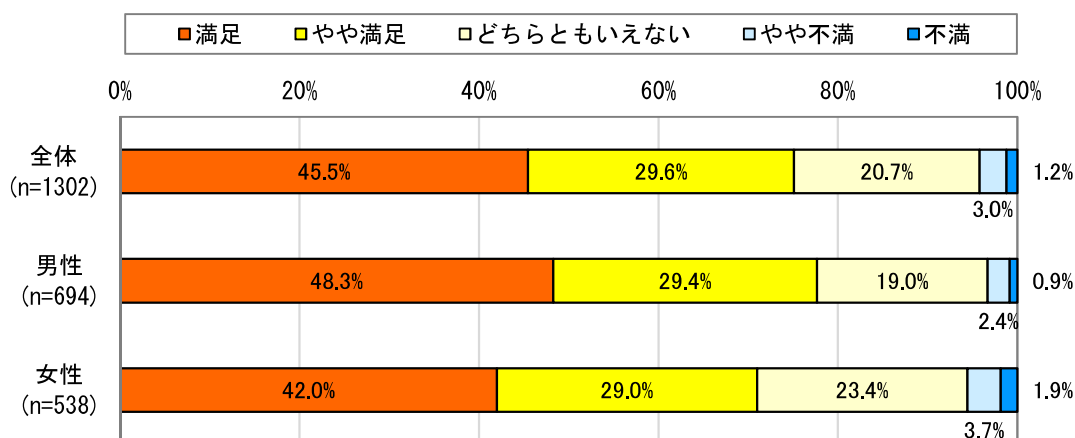


年代別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、70歳以上で最も高く、77.4%となっている。概ね年代が上がるにつれ、『満足』『やや満足』を合わせた割合が高くなる傾向がみられる。

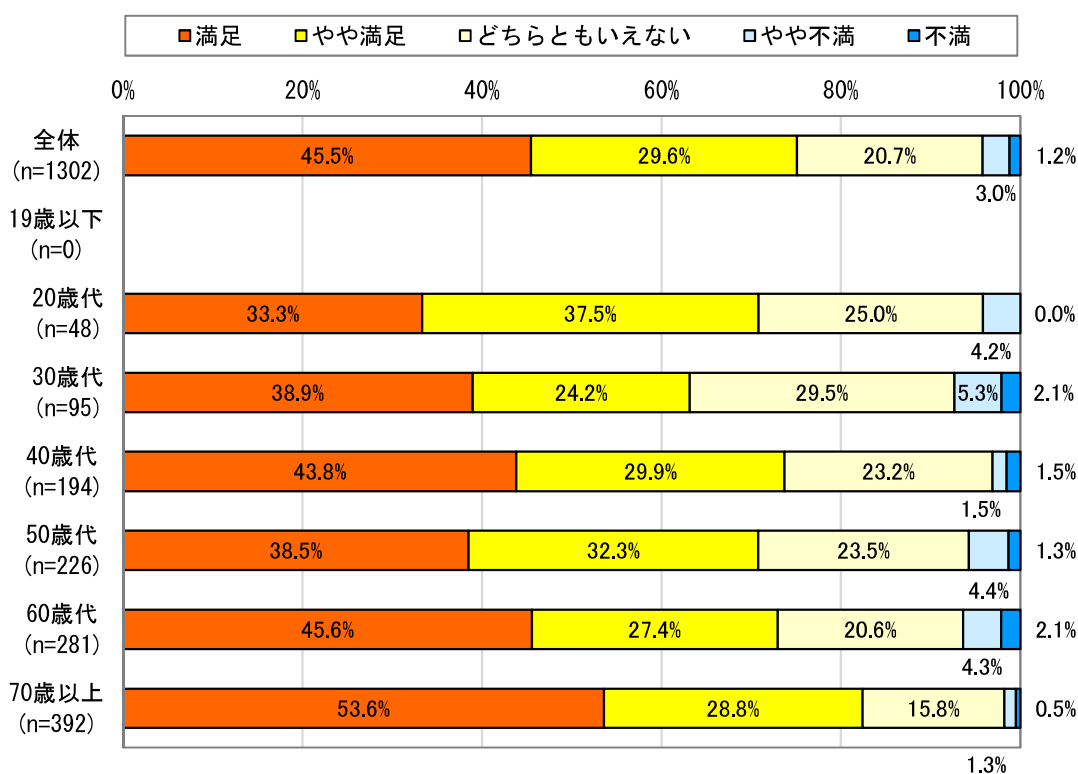


居住区別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、西蒲区で最も高く、77.3%。次いで江南区で70.2%、西区で68.8%、北区で68.6%の順が続いている。

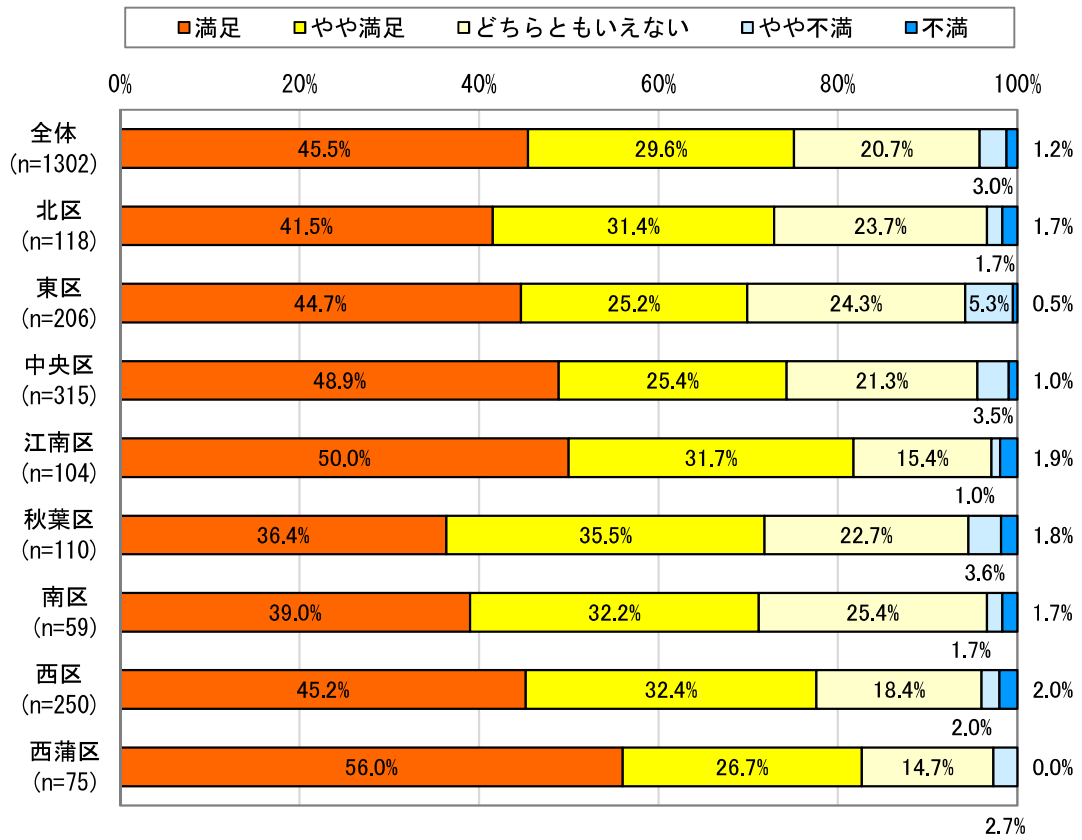
③水道水の安全性に対する満足度



性別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、男性で77.7%、女性で71.0%で、男性の方が満足度が高い。

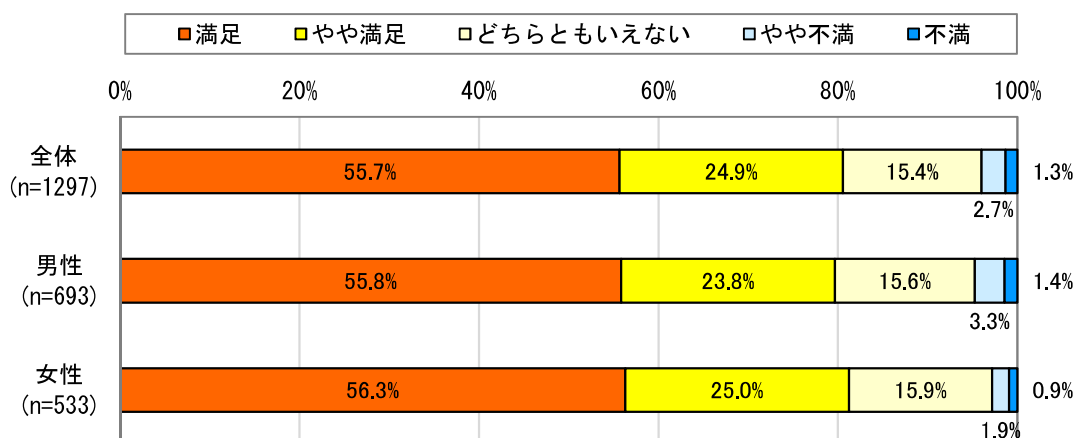


年代別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、70歳以上で最も高く8割を超えた。30歳代では63.2%で、他の年代と比べて満足度が低い。

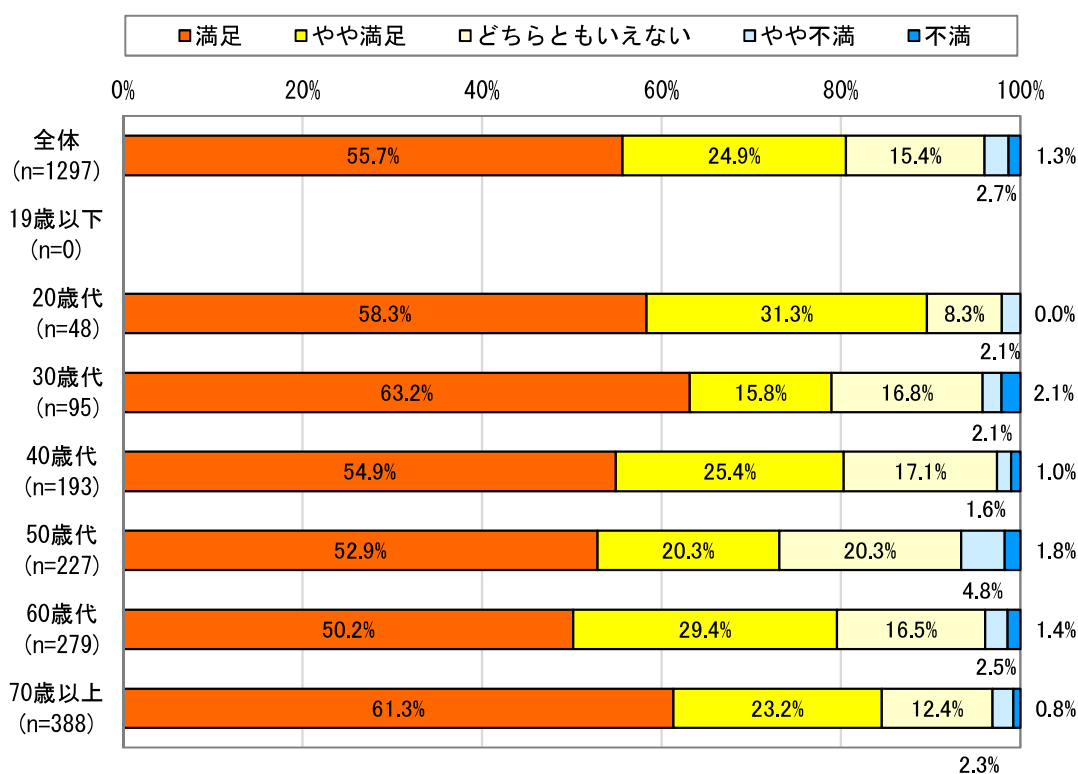


居住区別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、西蒲区が最も多く82.7%。次いで江南区で81.7%、西区で77.6%、中央区で74.3%の順が続いている。

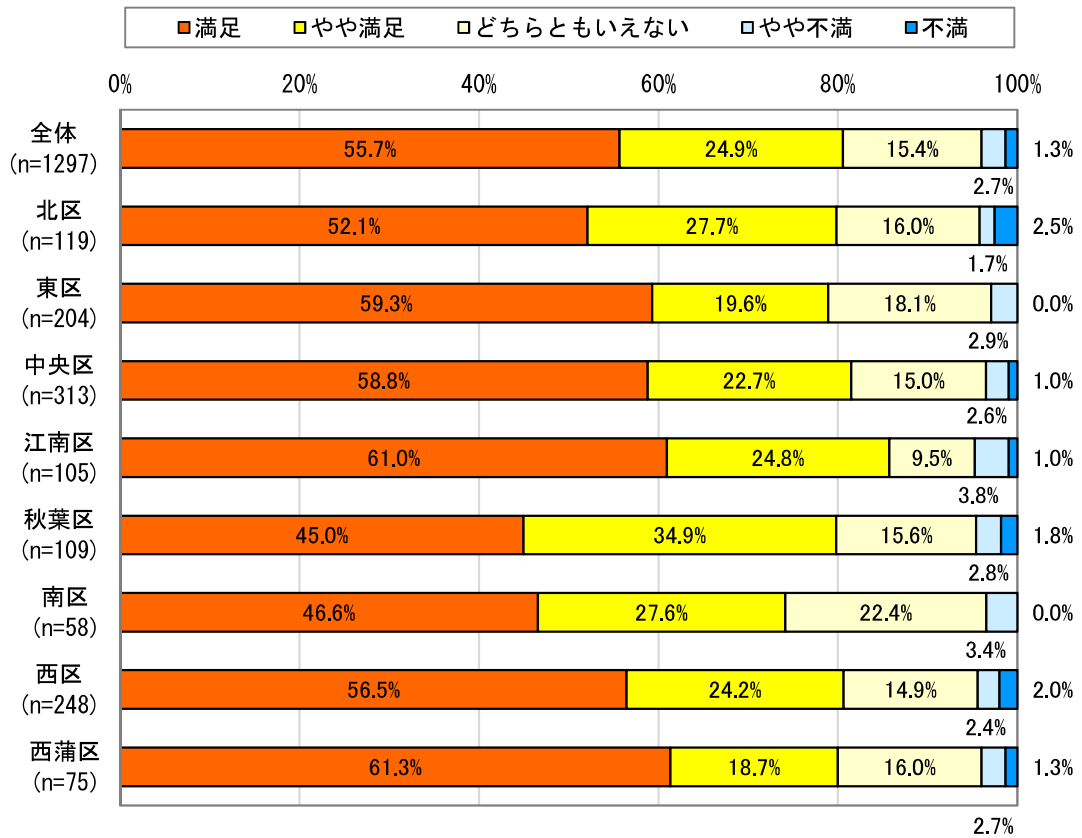
④水道水の量や勢いに対する満足度



性別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、男女とも約8割を占めた。性別による差はほとんどない。



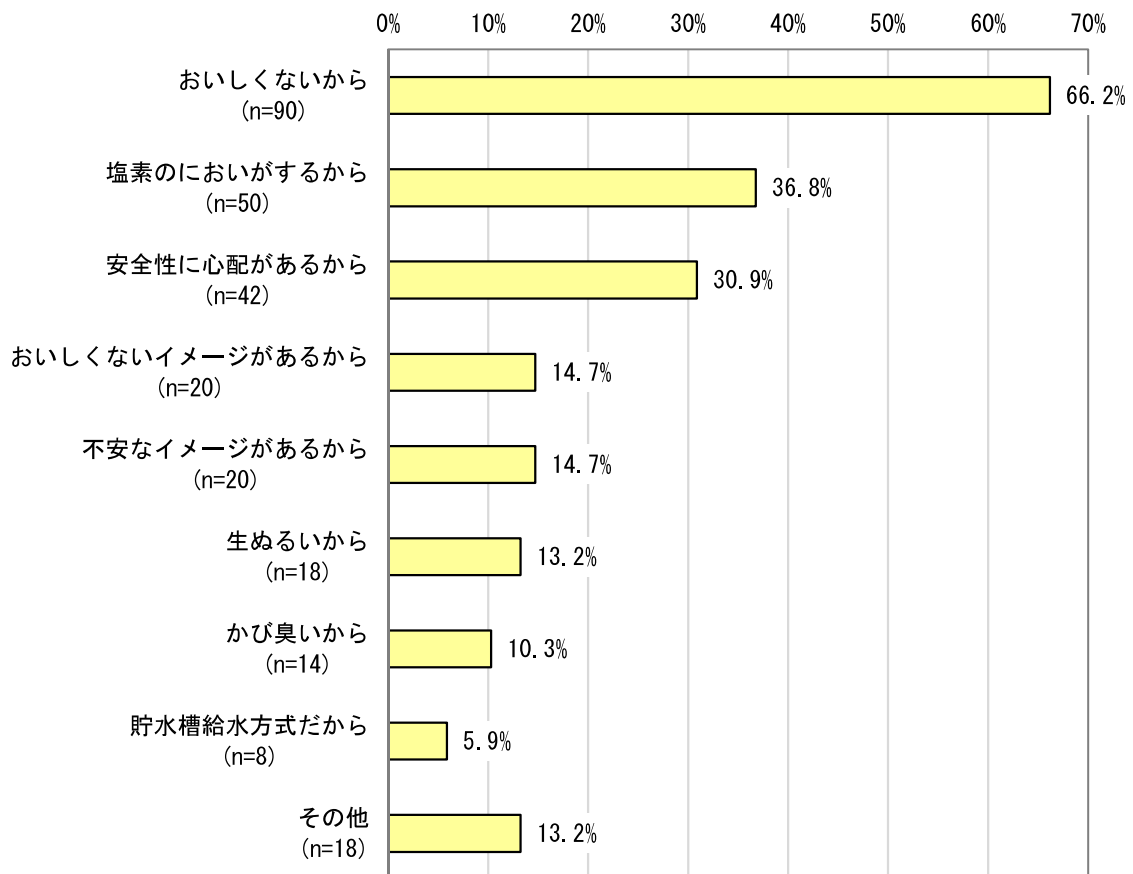
年代別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、20歳代で最も高く、89.6%で約9割を占めた。次いで70歳代以上で84.5%、40歳代で80.3%と8割台が続いている。



居住区別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、ほとんどの区で約8割を占めた。最も割合が高いのは江南区で85.7%、最も割合が低いのは南区で74.1%となっており、他の居住区と比べて差がみられる。

(該当質問1-1) 飲み水としての水質に対する不満点

飲み水としての水道水を『不満』・『やや不満』に思う理由(複数回答)

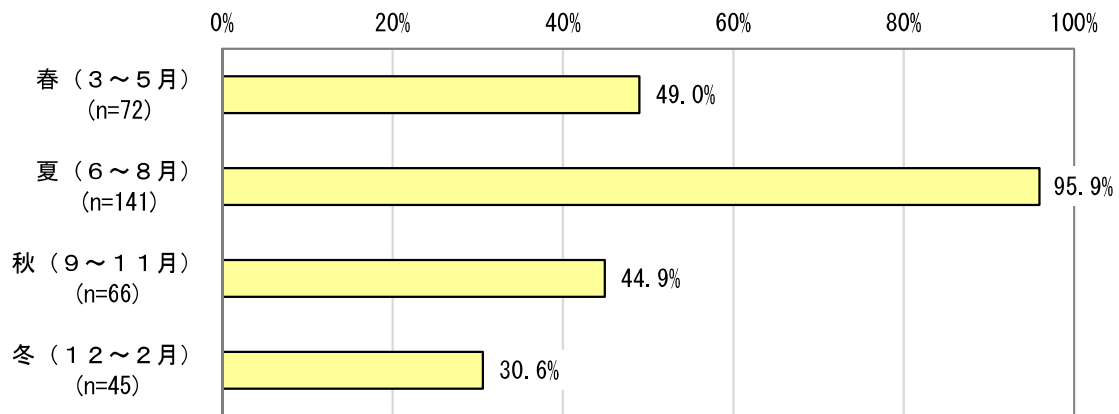


『不満』『やや不満』の理由として最も割合が高いのは、『おいしくないから』が66.2%で他の項目と比べて突出している。次いで『塩素のにおいがするから』が36.8%、『安全性に心配があるから』が30.9%で3割台で続き、『おいしくないイメージがあるから』『不安なイメージがあるから』が共に14.7%で、以下順に続いている。

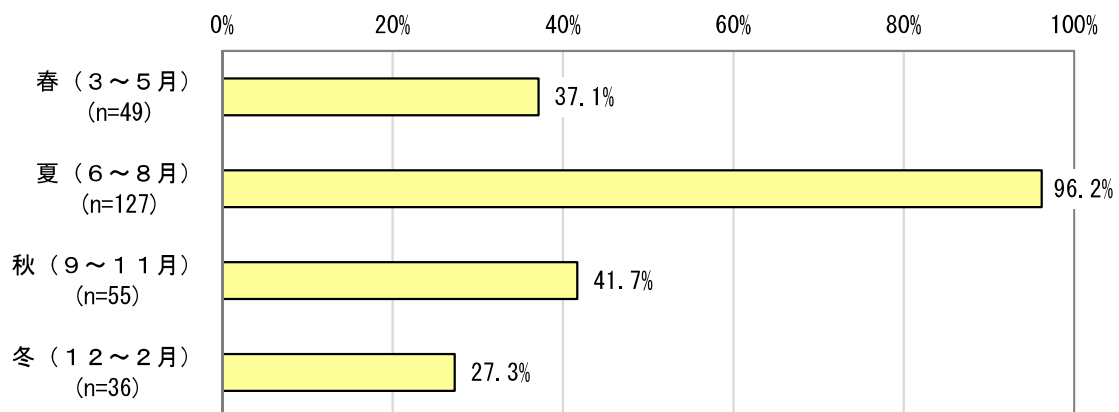
「その他」の記述回答
1度にお温にして沸かしてから飲まないとお腹を壊す。
雨が降ると川のにおいがする。しばらくつかわないと赤い水が出る。
泡立・濁りが有った。
塩素がかびか分からないですが、嫌な香りがするため。
おいしいです。
お茶を飲む時ミネラルウォーターの方が美味しいから。
金魚を入れた水槽のようなくさいにおいがする。
サビ臭い。
サビ臭い時があった。
浄水機を使用して飲み水としている。
セシウム等が気になります。
夏はとてもあたたかいです。
夏場にまずく極わずか臭いする(活性炭の時と比べてしまう)。
何か臭う
風呂の水道ジャロ、水の落ちる処が青くなっている。トイレ出品(排水)口が青くなる。
風呂の水を捨てる時浴そうの底に細い泥のような残渣を見るので
本当においしくない。硬い。水が。

(該当質問1-2) 水道水を不満に思う季節(複数回答)

味(おいしさ)について不満に思う季節



においについて不満に思う季節



水道水を不満に思う季節では、「味(おいしさ)」「におい」共に、『夏』と答えた割合が圧倒的に高く9割を超えた。次いで、「味(おいしさ)」では『春』が49.0%で割合が高く、「におい」では『秋』が41.7%で割合が高くなっている。『冬』と答えた割合は、「味(おいしさ)」「におい」共に約3割で、他の季節と比べて割合が低い。